

# PDCAチェックシート

実施年度	令和5年度		担当課名	保育教育課
事務事業名	ファミリー・サポート・センター事業			
【Plan】計画	【Do】実施・実行	【Check】点検・評価	【Action】処置・改善	
<p>■目的</p> <p>子育ての「援助を受けたい人」と「援助を行いたい人」の連絡・調整を行うことで、地域における子育てに関する相互援助活動を推進するとともに、子育ての多様なニーズへの対応を図る。</p> <p>■成果指標(アウトカム・KPI) ※</p> <p>【目標値】</p> <p>○おねがい会員数に占める新規登録者の加入率 5%以上</p> <p>○まかせて会員数(どちらも会員含む)に占める新規登録者の加入率5%以上</p> <p>【達成値(R5実績値)】</p> <p>○おねがい会員数に占める新規登録者の加入率 4.3%</p> <p>R5 115人(うち新規5名)、R4 114人</p> <p>○まかせて会員数(どちらも会員含む)に占める新規登録者の加入率 7.4%</p> <p>R5 67人(うち新規5名)、R4 66人</p> <p>R5年度末(計 182人)</p> <p>おねがい会員 115人</p> <p>まかせて会員 62人</p> <p>どちらも会員 5人</p>	<p>■具体的取組</p> <p>○市社会福祉協議会に委託して、事業を実施している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>相互援助活動の調整</li> <li>会員の確保、養成、質の向上</li> <li>周知PR活動 等</li> </ul> <p>○特別な支援を要する児童がいる家庭に対しては、児童の対象年齢を18歳まで拡充した。</p> <p>■インプット(投入金額等)</p> <p>事業費等</p> <p>○委託料 4,055千円</p> <p>■アウトプット(数量等)</p> <p>実施回数等</p> <p>○活動回数 354回 (R4 333回、R3 249回、R2 300回、R1 446回、H30 555回)</p> <p>○会員増への取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>まかせて会員養成講座 1回 受講者数 8人(うち新規5人) 受講時間(25時間+保育実習)</li> <li>会員交流会 2回</li> <li>スキルアップ研修会 4回</li> </ul>	<p>■成果指標の具体的検証結果</p> <p>(インプット・アウトプットに対するアウトカムの達成状況はどうか、また、達成できていない場合の原因は何なのか等の検証結果を具体的に記載)</p> <p>ファミリー・サポート・センター事業を利用するには、事前に「おねがい会員」に登録し、利用目的が合う「まかせて会員」とのマッチングが必要である。</p> <p>アドバイザーが両者の間に入り、マッチング業務を行っているが、「おねがい会員」の確保が十分ではないと「まかせて会員」が担える活動内容・回数が限定的となり、一方で「まかせて会員」の確保が十分ではないと「おねがい会員」のニーズに十分対応できない。</p> <p>「まかせて会員」は、子育て等の経験が豊富な中高年が、活動の中心的な役割を果たしているが、中高年の会員にとっても地域との絆や生きがいづくりにつながる活動である。本事業の周知や会員募集を積極的に行うことで、会員数の増加を促し、ファミリー・サポート・センターの事業を充実させる必要がある。</p> <p>保護者からは「まかせて会員がどんな人かわからず不安である」、「自宅以外の場所で活動してほしい」、「土曜日に預かってほしいが利用しづらい」といった声があるため、事業を利用しやすくなるよう工夫が必要である。</p> <p>増減はあったものの両会員数を維持することができ、活動回数も増加した。今後も放課後児童クラブ利用者説明会等で市社会福祉協議会が事業の周知を行う等、利用したときのイメージが湧きやすい周知活動に努めていく。</p> <p>まかせて会員養成講座は1回開催した。講座は、子どもの病気や救急時の対応等、子どもと関わる上で重要な内容を行い、保育実習等を組み合わせ、効果的に実施することができた。</p>	<p>■検証結果を受けての具体的対応</p> <p>マッチング時には利用者のニーズを聞き、支援が途切れないよう、場合によっては複数人で対応する等サービスの提供に努めているが、活動回数を増やして行くには「おねがい会員」を増やして活動内容を増やしつつ、より多くのニーズに対応するには、「まかせて会員」を増やすことも必要であり、活動回数の増加に向けて、さらなる新規加入者数の増加を目指す。</p> <p>また、アドバイザー業務の充実を図り、ニーズの把握と掘り起こしに努める。</p> <p>活動内容としては、「送迎のみ」や「預かりと送迎の両方」が多く、送迎サポートが利用者の大半を占めている。安全・安心な活動を実施するためにも、安全運転講習を継続し、まかせて会員のスキルアップに努める。</p> <p>事業の定着に向けて、多くの方が参加出来るよう、まかせて会員養成講座の日程、受講時間を調整する等、会員数の確保・養成及び質の向上に努める。</p> <p>まかせて会員がどんな人かわからないという声があるため、周知活動にアドバイザーやまかせて会員が参加したり、まかせて会員との交流会を実施する等、まかせて会員の顔が見える活動を展開する。</p> <p>活動場所が自宅では利用しづらいという声があるため、市内の公共施設等、会員同士が合意した場所であれば、両会員の自宅以外でも活動できることを周知していく。</p> <p>また、東かがわこどもひろばを相互援助活動場所として利用できる体制をとった。</p> <p>就労等を理由とする土曜日の預かりの要望が見られるため、事業を利用しやすい仕組みの構築を図る。</p>	

※KPI…重要業績評価指標。Key Performance Indicatorの略。アウトカムの達成度を具体的に示す指標(数値)をいう。